



宮本病院の活動について



当院は、BSC（バランス・スコアカード）を病院の柱として取り組んでおり、目標達成に向けて4月で3シーズン目の活動を開始いたします。
この目標を達成することにより、当院ミッション「地域の保健、医療、福祉に貢献できる病院づくり」の実現を目指しています。

その主な活動として、カイゼン活動、QC、5Sがあります。カイゼン活動は、職員全員参加で実施しており、優良提案については院長表彰を実施しています。

QC活動は病院の中ですつかり定着しており、今年度は14件の院内発表があり最優秀チームについては全国大会での発表を予定しております。

5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）運動についても、5S委員による各部署評価を実施することにより確実に全体のレベルアップが図れてきていると思えます。

昨年4月には「認知症疾患医療センター」に指定されたこともあり、地域包括支援センター、地元医師会との連携協議会・懇話会を実施し地域連携活動にも力を注いでいるところです。

また、この4月から診療報酬の改定が実施されます。今回の改定においては、急性期病院からの在宅退院の促進が強く求められています。

当院といたしましても、急性期病院から安心してご紹介をお受けできる体制を早急に整備いたします。

今後も事務部門としては、「勇氣」「やる気」「根気」を持ち、病院全体の潤滑油として機能するよう精一杯努めてまいりたいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成26年3月

宮本病院 事務部長 虎本主輔

「QCCサークル活動の紹介」



◆QCC(クオリティ・コントロール)活動とは◆

もとは製造業を中心に多くの企業が行ってきた品質改善活動です。医療の現場においても、その質の向上が重要であります。

◆当院のQCCサークルの活動方針は◆

宮本病院では、医療の質の向上・医療安全・患者さんの満足度の向上、更には、社会への貢献に繋がるものとして平成20年より、4つのスローガンで積極的に取り組んでいます。

その締めくくりとして、毎年QCC活動発表大会を行っています。最優秀賞サークルには全国大会出場へのキップが渡され、これまで沖縄や大阪で、宮本病院QCCサークルの代表として発表しています。

- ① 全員参加型で生き甲斐のある明るい職場を作ります。
- ② 自己啓発・相互啓発をはかりながら、医療の専門家として成長し続けます。
- ③ 常に問題意識を持ち、改善のために創意工夫します。
- ④ 患者さん中心の医療の実践等により、社会への貢献を目指します。

第15回フォーラム The 15th Japan Forum on Quality Improvement in Health Services 「医療の改善活動」全国大会 in 大阪

小児予防接種

希望予約の実現率UPを目指して

医療法人協会の 富中病院
研究CLUB 発表会 香取真智江・小林沙織

問題点

- ・ 希望日に予約が取れない問題が発生している。
- ・ 小児予防接種ワクチン増加
- ・ 市の集団予防接種廃止
- ・ 医師不在時間が増えた (市の乳幼児健診・学校健診など)

↓

希望する日時で予約が取れず、お断り数増加

Dr・Ns・多職種との合同カンファレンス

OK~!!
Let's Try!!

希望予約の実現率

対策後 **99.6%**

対策前

目標達成!!